

## ごあいさつ

公益財団法人群馬県建設技術センターは、県及び市町村の公共土木事業の執行を補完・支援することを目的に1986年6月財団法人として発足しました。

その後、2012年4月「公益財団法人」への移行を経て、今年35年目を迎えました。

この間、県及び市町村の公共事業の積算業務、施工管理業務、材料試験業務の支援のほか、県民の住まいの安心をサポートする建築業務にも取り組んで参りました。

また、新たなニーズに応えるため橋梁点検業務や営繕業務における市町村への支援も行って参りました。

特に昨年10月の台風19号で被災した町村への支援は、建設技術センター丸となって取り組み、大きな成果を上げることができました。

ますます多様化する社会の変化に応えるため、一昨年度10年後を見据え、センターのあるべき姿を「中長期計画2018」としてまとめました。

これまで以上に体制の強化を図り、職員一同心ひとつに力合わせてお客様の笑顔が見られるような組織を目指して取り組んで参ります。

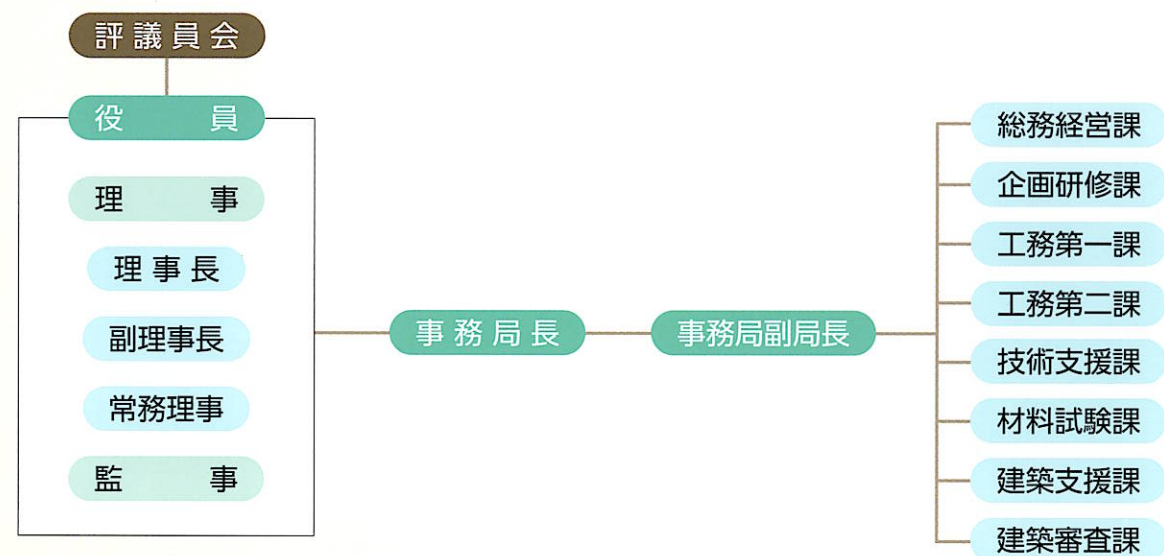
今後ともご指導、ご鞭撻を賜るとともに、是非ご活用くださるようお願い申し上げます。



2020年4月1日

公益財団法人  
群馬県建設技術センター  
理事長 上原 幸彦

## ■ 組織図



## ■ 業務内容

### ● 研修・講演事業

建設行政に携わる人材育成と技術力の向上を図る

### ● 材料試験事業

建設資材の品質確保と質的向上を図る

### ● 技術支援事業（土木・建築）

社会資本の整備及び維持修繕の技術支援を行う

### ● 社会資本メンテナンス事業

社会資本の維持管理・メンテナンスサイクルを支援する

### ● 行政事務支援事業

建設工事の計画から完了までの行政事務の支援を行う

### ● 社会貢献事業

公共の利益増進を図る社会貢献事業を行う

### ● 建築・住宅関連事業

安全・安心な住まいの供給促進を図る

## ■ 沿革

- 1986年 6月 財団法人群馬県建設技術センター発足（総務課・設計課・試験課・研修課）
- 1993年 4月 建築防災課新設
- 1994年 9月 土木遺産収集保存事業発足
- 2000年10月 指定住宅性能評価機関としての住宅性能評価業務開始
- 2001年10月 指定確認検査機関として建築確認検査業務開始
- 2002年 4月 建築防災課から建築課へ課名変更
- 2012年 4月 公益財団法人群馬県建設技術センターに移行
- 2013年 4月 技術支援係新設
- 2015年 4月 営繕係新設

## ● 有資格者一覧

土木系	建築系
技術士（建設部門） 3名	博士（工学） 1名
技術士補 2名	一級建築士 12名
一級土木施工管理技士 12名	二級建築士 1名
二級土木施工管理技士 3名	建築基準適合判定資格者 10名
測量士 1名	特定建築基準適合判定資格者 1名
測量士補 10名	住宅性能評価員 10名
コンクリート診断士 2名	応急危険度判定士 11名
コンクリート技士 4名	既存住宅状況調査技術者 2名
被災宅地危険度判定士 22名	構造設計一級建築士 1名
一級造園施工管理技士 1名	設備設計一級建築士 2名
二級造園施工管理技士 1名	消防設備士 甲種第1類 1名
一級舗装施工管理技術者 2名	インテリアコーディネーター 1名
道路橋点検士 1名	一級管工事施工管理技士 1名
	土地家屋調査士 1名
	宅地建物取引士 1名

2020.04.01 現在



# 行政事務支援事業

市町村の社会資本の整備や維持管理において、行政事務の支援を行います。

## 建設相談事業

- 土木事業における支援事例
- 道路を新設する場合



- 道路計画等の業務委託設計書作成
- コンサルタント協議時の同席と助言
- 関係機関協議の同席と助言
- 橋梁長寿命化修繕計画(案)の提案

★ 婦恋村道三原鎌原線コンクリート擁壁変状調査・対策工法検討支援

★ 片品村道新井伊閑町線三松橋橋脚洗堀部の復旧工法検討支援

## 建築事業における支援事例

### 公共建築物を新規に整備する場合

- 事業工程案作成、関係機関協議
- 設計・工事管理委託料、概算工事費の積算
- 設計者選定方式、工事発注方式の提案
- ★ みどり市新設小学校整備発注者技術支援業務

### 公共建築物のFMを推進する場合

- 公共建築物個別施設計画策定及び公共施設等総合管理計画見直しの支援
- 長寿命化対象施設の選定及び公共施設再編計画策定の支援
- 予防保全レベル、保全項目、修繕・更新周期の設定
- ライフサイクルコストの算定
- 劣化診断、日常点検、定期点検の実施

★ 千代田町保健福祉施設個別施設計画策定支援及び新保健センター整備事業発注者技術支援業務

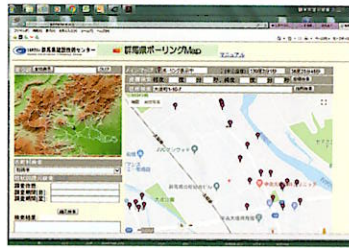


発注者支援  
(千代田町総合保健福祉センター整備)

## 各種支援事業

### 群馬県ボーリング Map の公開

県内の社会資本整備による地質調査資料(土質柱状図)をデータベース化し、ホームページで一般公開しています。



群馬県ボーリング Map

ホームページのトップ画面にバナーがあります

### 基準通知管理システム保守業務

群馬県県土整備部基準通知システムの運用・保守を行います。

### 各種システムの貸出

積算業務等の効率化を図るため、次のシステムの貸出を行っています。

- 土木設計積算システム(市町村等)
- 数量計算システム

### 図書等の販売・提供業務

群馬県県土整備部が編集・監修した土木関係図書をはじめ参考となる図書の斡旋・販売を行っています。

- 建設工事必携、フラット 35 工事仕様書の販売
- 群馬県県土整備部「積算基準及び標準歩掛」の閲覧(印刷、PDF データの販売)
- 工事業内板イラストデータの配布



建設工事必携

### 工事検査機器の無料貸出

県・市町村の工事や点検業務等で使用する検査機器の無料貸出を行っています。

- 鉄筋探査機
- 簡易支持力測定器(キャスポル)
- 簡易支持力試験器(エレフィット)

### 市町村職員長期研修制度

市町村職員を対象に1年間の建設行政に関する研修を行います。

◆ 2020年度 3名(みどり市、榛東村、南牧村)

### 建設ふれあい情報館

建設に関する書籍やビデオなどを収集し、閲覧や貸出を行っています。

### 公共施設点検(愛着施設見回り事業)

県を退職した土木技術者のボランティアによる土木施設の点検を行っています。

# 社会貢献事業

県民の利益増進に寄与する公益目的の社会貢献事業を実施します。

## 建設業の産学官連携事業

若手就業者の増加支援として、以下の事業を行います。

### 現場見学会の実施

土木系高校生を対象に建設中の現場見学を通して、工事の進め方、仕事のやり甲斐などを学びます。

### 資格取得講座の開設

土木系高校生を対象に2級土木施工管理技士の学科試験受験対策講座及び移動式クレーン運転技能講習会を開催しています。

### 建設技術者に対する技術力向上支援

社会人を対象に1級土木施工管理技士受験対策講座を実施しています。



現場見学会(ハッ場ダム)

## 土木のイメージアップと広報・情報発信

### 土木遺産等の資料収集と広報

県土の発展の礎として築かれた貴重な土木遺産を後世に語り継ぐため、次の取り組みを実施します。

◆ 群馬テレビ「@! 驚くぐんまのヒミツ『～土木探検隊が行く～』」(毎月第4日曜日 18:45～19:00)の制作に協力

◆ 親子ツアーの開催(2020年10月28日予定)

・紹介誌「ぐんまの土木遺産」の発行

### 防災・減災対策の広報・情報発信

毎年9月1日の「防災の日」に合わせて上毛新聞社の「暮らしと防災特集」を掲載します。



2級土木施工管理受験対策講座



土木遺産親子ツアー



# 建築・住宅関連事業

(業務区域：群馬県内全域)

住まいの安全・安心の確保及び品質向上のための技術的審査や検査等の業務を行います。

## 建築確認・検査

建築基準法に基づく「指定確認検査機関」として、建築確認審査・検査業務を行います。

## 適合証明(フラット 35)

「フラット 35」の融資を受けるために必要となる適合証明業務を行います。

## 住宅瑕疵担保保険

住宅瑕疵担保履行法に基づく「住宅瑕疵担保責任保険」を取り扱います。



各種申請受付窓口

## 住宅の性能に係る評価・審査

各法令に基づき、以下の評価・審査業務を行います。

### 住宅性能表示

住宅性能表示法に基づく「登録住宅性能評価機関」として、住宅性能表示に係る評価を行います。

### 住宅の省エネルギー表示(BELS)

建築物省エネ法に基づく「BELS 登録機関」として、住宅の省エネルギー性能評価を行います。

### 長期優良住宅の認定基準審査

「登録住宅性能評価機関」として、長期優良住宅普及促進法に基づく「長期優良住宅建築等計画の認定」に係る技術的審査を行います。

### 低炭素建築物の認定基準審査

「登録住宅性能評価機関」として、都市の低炭素化促進法に基づく「低炭素建築物新築等計画の認定」に係る技術的審査を行います。



中間検査



## 研修・講演事業

社会、経済情勢に対応した人材育成と技術力の向上を図るため、さまざまな研修・講演会を実施します。

### 建設技術者研修

建設事業に携わる県・市町村技術職員の技術的能力の向上を図るため、基礎研修から専門研修まで実施します。

#### 2020年度の研修コースと内容

コース名	コース数	研修内容
行政基礎	12	建設行政の基礎能力の向上
行政マネジメント	2	行政的な応用能力の向上
計画設計	2	道路、河川等の計画能力の向上
構造物設計	2	設計の基本について理解力の向上
CIM	1	電子化への対応能力の向上
現場実務	7	監督員の施工管理技能の向上
計	26	



行政マネジメント



防災減災シンポジウム

### 特別企画事業

県内の建設事業に携わる技術者や一般県民の皆様へ公共事業に関する話題を取り上げた講演会、講習会を開催します。

2020年度も、防災減災シンポジウムを開催し、群馬県地すべり防止工事会、土木学会、地盤工学会、群馬県都市計画協会の講演会の後援を行います。

## 材料試験事業

〈県内唯一の公的試験機関〉

建設事業に使用されている資材の適正な品質の確保を図るため、材料試験を実施しています。

### コンクリート試験(★9,089件) 金属材料試験(★1,538件)

- 圧縮強度試験
- 曲げ強度試験
- 中性化試験
- ボス供試体の圧縮強度試験



コンクリートの圧縮強度試験

- 引張試験
- 曲げ試験

### アスファルト試験(★1,103件)

- 密度試験
- 抽出試験
- マーシャル試験
- ホイールトラッキング試験



アスファルト合材の抽出試験

### 土質・骨材試験(★573件)

- 土の性状把握に要する各種試験、CBR 試験
- 舗装用路盤材、コンクリート用骨材の各種試験

### コンクリート試験・骨材試験

JNLA 制度(試験事業者登録制度)による試験機関として登録されています。

### アスファルト試験

アスファルト混合物事前審査制度による試験機関として指定されています。

● **コンクリートの圧縮強度試験**  
供試体集荷サービスを始めました。  
ぜひご利用ください。  
詳しくは、HPをご覧ください。

トビック!!

## 技術支援事業(土木・建築)

公共工事の品質を確保し、良質で経済的な社会資本の整備、維持修繕や技術支援を行います。

### 土木事業

公共土木工事において、以下の支援を行います。

#### 積算

品質を確保し、合理的かつ経済的な工事費の算出を行います。

★上信自動車道新大國橋上部工工事

#### 施工管理

段階検査、工程管理、出来形管理等を監督員の補助として行います。

★嬭恋村道大前細原線大前橋上部工工事

#### 完成検査

完成検査を発注者の検査員の補助として行い、その結果を発注者の検査員に報告します。

#### 災害復旧技術協力

災害復旧のための、工法検討や査定設計書作成等を行います。

★台風19号関連(7市町村133箇所 申請額約29億円)



積算・施工管理(大前橋上部工工事)

### 建築事業

公共建築工事において、以下の支援を行います。

#### 積算

品質を確保し、合理的かつ経済的な工事費の算出を行います。

★甘楽町旧保健センター解体工事

#### 施工管理

段階検査、工程管理、出来形管理等を監督員の補助として行います。

★沼田市利南運動広場整備工工事

#### 完成検査

完成検査を発注者の検査員の補助として行い、その結果を発注者の検査員に報告します。

★吉岡中学校教室棟増築工工事

#### 空き家対策支援

市町村が策定する「空家等対策計画」の策定支援やシンポジウムの開催等の啓発活動を支援します。



施工管理(沼田市利南運動広場整備工工事)

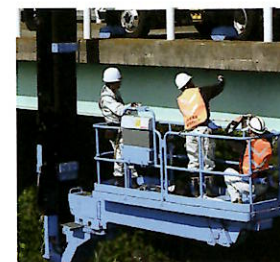
## 社会資本メンテナンス事業

道路橋、道路トンネル、横断歩道橋などの点検業務や、公共建築物のFM(ファシリティマネジメント)の支援を行います。

### 道路施設のメンテナンスサイクル推進事業

#### 事務負担の軽減

点検業務の発注から調査作成、データ管理等を一括して行い、管理者の事務負担を軽減します。



橋梁点検の状況

#### 橋梁情報管理

橋梁情報(諸元、点検・補修データ等)の一元化を図るシステムを運用し、業務の効率化を支援します。

#### 橋梁長寿命化修繕計画

橋梁情報のデータを活用し、橋梁長寿命化修繕計画の更新業務を経済的に支援します。

#### 主な支援業務

- ・道路施設定期点検業務
- ・橋梁情報管理システム運用業務
- ・橋梁長寿命化修繕計画更新業務

### 公共建築物の維持管理・ファシリティマネジメント(FM)の支援事業

#### 地方公共団体の現状

人口減少等に伴う厳しい財政状況の中、早急に公共建築物の全体状況を把握し、更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行うFMを推進することが必要であり、地方公共団体が策定した「公共施設等総合管理計画」に沿った個別施設計画の策定が急がれています。

#### FMの効果

財政負担を軽減・平準化するとともに、公共建築物の最適な配置を実現することが可能となります。

#### センターの役割

地方公共団体のFMについて、研修会や住民説明会、公共建築物個別施設計画策定等、様々な側面から支援することにより、公共建築物の総合的かつ計画的な管理を推進します。

★みどり市公共施設等個別施設計画策定支援



FM支援(研修会)



豊かな未来社会を  
築くために  
私たちは応援します

事務局

事務局長・総務経営課	TEL 027-251-6891 (代表)
	FAX 027-251-7484
企画研修課	TEL 027-251-6893 (直通)
工務第一・第二課	TEL 027-251-6873 (直通)
技術支援課	TEL 027-210-8141 (直通)
建築支援課	TEL 027-280-5007 (直通)
建築審査課	TEL 027-251-6749 (直通)
	FAX 027-251-6761 (建築支援・建築審査用)
材料試験課 (別棟)	TEL 027-210-7059 (直通)
	FAX 027-210-7079

位置図



公益財団法人  
群馬県建設技術センター